

## JoVE Journal ビデオ論文著者のご紹介

JoVE Journalは、2006年に創刊された世界で初めてのビデオ学術誌です。幅広い分野をカバーし、「高品質のビデオ」と「文章による詳細プロトコル」を含む最先端の研究論文を掲載しています。1,000以上もの世界中の大学や企業、研究機関等で購読されています。



### 升本 英利 先生

理化学研究所  
生命機能科学研究センター 臨床橋渡しプログラム  
研究リーダー・上級研究員  
京都大学医学部付属病院 心臓血管外科  
特定助教・研究部門責任者

### JoVE Journal の長所

- 実験の再現性向上
- 手技の早期習得
- コスト・時間の削減

### 升本先生から JoVE Journal 推薦のコメント

JoVEはプロトコルを伝えるには非常に有効な学術誌と考えます。各論文は、ビデオ、抄録、プロトコル、ディスカッション、実験用品、参考文献などで構成されています。ビデオジャーナルという特性上、文章だけの学術誌よりも情報量が多く、特にプロトコルを正確に伝えるには、実際に実験を行っているさまをビデオで見せることができるため非常に重宝しています。

### Published: May 15, 2020

#### 静脈グラフトを用いた血行再建手術における動脈圧負荷での内膜肥厚に関する研究のためのウサギ頸静脈置換モデル

静脈グラフト（移植片）は、虚血性疾患の血行再建手術における自家血管グラフトとして一般的に使用されていますが、静脈に対する動脈圧負荷による内膜肥厚のため、長期開存性は依然として低いまです。本プロトコルは、ウサギ頸静脈を同側頸動脈に移植することにより、実験的に静脈内膜肥厚を再現するものです。このプロトコルは体表・皮下脂肪層までの深さの外科的処置のみで完結でき、切開の範囲も限られているため、動物にとって侵襲が低く、移植後の長期観察が可能です。このプロトコルにより、研究者は移植された静脈グラフトの内膜肥厚の進行を抑制する方法に関する研究を行うことができます。例えばこのプロトコルを使用して、我々はこれまでに、血管平滑筋細胞の表現型を増殖型から分化型（非増殖型）に制御することが知られているmicroRNA-145による静脈グラフトの内膜肥厚抑制効果を示すことが出来ました。

【論文掲載ページ】 DOI :10.3791/60931

<https://www.jove.com/t/60931>



### Published: June 9, 2020

#### Preparation of Mesh-Shaped Engineered Cardiac Tissues Derived from Human iPS Cells for In Vivo Myocardial Repair

【論文掲載ページ】

DOI :10.3791/61246

<https://www.jove.com/t/61246>

【日本総代理店】



ユサコ株式会社 営業部: 〒106-0044 東京都港区東麻布2-17-12

Tel: 03-3505-3256 Fax: 03-3505-6282

E-mail: [tokyo-sales@usaco.co.jp](mailto:tokyo-sales@usaco.co.jp)

